

# 熊本県立大学の益城町における活動状況

委員等	就任先	役職等	教員			就任期間
	益城町	益城町復興計画策定委員会	益城町復興計画策定委員会・くらし専門部会長	総合管理学部	准教授	澤田 道夫
益城町新庁舎建設検討委員会						
使用料等審議会会長		総合管理学部	教授	井田 貴志	H22.11 ~ 現在	
教育委員会学校給食センター		教育委員会学校給食センター建設検討委員会	総合管理学部	教授	井田 貴志	H28.3 ~ H30.2
(参考)上益城広域連合	上益城情報公開及び個人情報保護審査会		総合管理学部	教授	上拂 耕生	H28.4 ~ H30.3
			総合管理学部	准教授	飯島 賢志	H28.4 ~ H30.3
	行政不服審査会		総合管理学部	教授	上拂 耕生	H28.4 ~ H30.3
			総合管理学部	准教授	飯島 賢志	H28.4 ~ H30.3

研究・教育等	教員			課題・テーマ等	時期等
	総合管理学部	教授	津曲 隆	授業等(復興教育)を実施。 《授業名》 「もやいすと(地域)ジュニア育成」・「もやいすと(防災)ジュニア育成」・「もやいすとシニア育成」 《概要》 震災復興を下支えし、熊本の未来を担う人材育成を主軸とした「復興教育」を展開。関連する授業の中で、益城町総合体育館やテクノ仮設団地等において支援活動を中心としたフィールドワークを展開した。	H28.5~H28.12
環境共生学部	教授	堤 裕昭			
環境共生学部	教授	堤 裕昭	シンポジウム開催「復旧・復興に向けた大学の役割」 [H28COC創造的復興支援プロジェクト]	H28年11月5日	
総合管理学部	准教授	澤田 道夫	避難所運営に関する調査(熊本市・益城町・西原村) [H28COC地域志向研究事業]	H28年度	
環境共生学部	教授	柴田 祐	集落の復興に向けた記憶の記録「集落の復興カルテ」に関する調査(熊本市・益城町・西原村・大津町・南阿蘇村)[H28COC地域志向研究事業] 益城町においては、杉堂地区、小谷地区、東無田地区、櫛島地区の地震による建物被害の悉皆調査を実施。 また、東無田地区や櫛島地区については、復興のまちづくりに向けた住民への支援を行っている。	H28年度~現在	
環境共生学部	准教授	阿草 哲郎	益城町・嘉島町・御船町・甲佐町で、地震後の湧水(地下水)・河川水の水質調査、震災ガレキによる土壌汚染の調査[H28COC地域志向研究事業]	H28年度~現在	
環境共生学部	准教授	佐藤 哲	KASEIプロジェクト(九州建築学生仮設住宅環境改善プロジェクト) [Kyushu Architecture Student Supporters for Environmental Improvement project] 九州山口の大学を中心に多くの学生や教員が参加し、熊本地震の被災地に建設された仮設住宅地の環境改善活動を行い、居住者に安らぎのある住環境と、それら一連の活動を通じて豊かなコミュニティを築くこと「加勢(かせい)すること」を目標としている。 〔実績〕 平成28年度は、テクノ仮設団地で、上棟式、竣工式のイベント企画、ワークショップ、花壇整備、家具製作、地域支え合いセンターの整備等を行ってきた。 平成29年1月からは、テクノ仮設団地自治会にも定期的に参加し、住民の意向、ニーズに合った支援活動を実施してきた。 (学生提案の4畳半で暮らす高齢者向けミニ椅子づくり等)がある。 また、H29.5にテクノ仮設団地に子どもの遊び場として、砂場を設置した。 〔予定〕 今後、子ども専用談話室の整備を行う予定。 仮設団地における住民要望把握のためのアンケート、ヒアリング調査を実施し、生活再建に向けた住民の取組や求める住宅像を明らかにし、震災復興計画に活用できる調査結果をまとめる。	H28年8月~現在	
環境共生学部	准教授	鄭 一止	子供支援プロジェクト(安全な通学路づくり、放課後の子ども学校づくりを想定したワークショップの実施と提案等)		
総合管理学部	教授	上拂 耕生	学習支援等		
総合管理学部	准教授	澤田 道夫			
総合管理学部	准教授	白水 麻子	熊本地震被災地の仮設住宅で暮らす高齢者の行動分析データと医師、保健師、生活支援相談員から得られる情報を統合化したケアシステムの実装[平成28年度戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)]	H28~30年度	

[裏面あり]

（ボランティア学生ボランティアステーション）	イベント・事業名	時期	主催	関係教員			概要
	こころとからだの健康サポート	H28.9	常葉大学	総合管理学部	教授	上拂 耕生	益城町総合体育館でサロン活動、広安西小で学習支援活動を行った。
				COC推進室	特任准教授	野口 慎吾	
	東北大学SCRUM来学	H28.9	東北大学SCRUM	COC推進室	特任准教授	野口 慎吾	被災状況について話し、現地視察の情報提供を行った。
	くまもとGINGA-NETプロジェクト	H28.9	NPO法人いわてGINGA-NET	COC推進室	特任准教授	野口 慎吾	岩手県立大学、北九州市立大学、福岡女子大学等及びNPO代表と本学学生で、戸別訪問、仮設団地での子ども支援サロン活動を行った。
	天理大学ボランティア	H28.9	天理大学	総合管理学部	教授	上拂 耕生	農業支援等を行った。
	KASEIプロジェクト始動説明会	H28.10	KASEIプロジェクト	環境共生学部	准教授	佐藤 哲	テクノ仮設団地の居住改善プロジェクト
	チャリティーサンタ	H28.12	チャリティーサンタ熊本県支部	総合管理学部	教授	丸山 泰	クリスマスに子供たちにサンタの格好でプレゼントを届けた。
	復興マルシェ	H28.12	ボランティアステーション	COC推進室	特任准教授	野口 慎吾	テクノ仮設団地で炊き出し支援
	未来トークプロジェクト会議	H29.1	益城町未来トーク事務局	総合管理学部	准教授	澤田 道夫	益城町の未来について若者意見として学生参加。
記憶の記録化		ボランティアステーション		准教授	澤田 道夫	学内で震災前後の記録をマップ化。県内被災地全般を範囲	
くまもとGINGA-NET	H29.3	いわてGINGA-NET	COC推進室	特任准教授	野口 慎吾	本学学生が、運営・企画を行い、岩手県立大学等とともに益城町にて、ボランティア活動を行った。	